

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1001	アフターケア委託費請求書レコードの労災診療費単価が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1001	<上段> 労災診療費単価が記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1002	アフターケア委託費請求書レコードの労災診療費単価に使用できない値が記録された場合、エラーを出力します。	R1002	<上段> 請求できない労災診療費単価が記録されています。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1005	アフターケア委託費請求書レコードの病院・診療所の区分が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1005	<上段> 病院・診療所の区分が記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1006	アフターケア委託費請求書レコードの病院・診療所の区分に使用できない値が記録された場合、エラーを出力します。	R1006	<上段> 請求できない病院・診療所の区分が記録されています。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1007	アフターケア委託費請求書レコードの病院・診療所の区分に当該医療機関と一致しない病院・診療所の区分が記録された場合、エラーを出力します。	R1007	<上段> 記録された病院・診療所の区分が台帳と一致していません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1009	暦年月日以外の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1009	<上段> 請求書提出年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1010	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)より前の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1010	<上段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)より前の請求書提出年月日が記録されています。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1012	医療機関情報レコードの予備が記録された場合に、エラーを出力します。	R1012	<上段> 医療機関情報レコードに不要な値が記録されています。 <下段> 記録内容[XX]□レコード内項目位置[XXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1013	アフターケア委託費請求書レコードの郵便番号に7桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1013	<上段> 郵便番号が7桁の数字ではありません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1014	アフターケア委託費請求書レコードに医療機関所在地が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1014	<上段> 医療機関所在地が記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1015	アフターケア委託費請求書レコードに医療機関責任者氏名が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1015	<上段> 医療機関責任者氏名が記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1020	アフターケア委託費請求書レコードに指定病院等の番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1020	<上段> 指定病院等の番号が記録されていません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1021	アフターケア委託費請求書レコードの指定病院等の番号に7桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1021	<上段> 指定病院等の番号が7桁の数字ではありません。 <下段> 指定病院等の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1031	各レセプトのアフターケアレセプトレコードの合計額の合計と請求金額が一致していない場合に、エラーを出力します。	R1031	<上段> 各レセプトのアフターケアレセプトレコードの合計額とアフターケア委託費請求書の請求金額が一致していません。 <下段> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1032	アフターケアレセプトレコードの件数とアフターケア委託費請求書の内訳書添付枚数が一致していない場合、エラーを出力します。	R1032	<上段> 各レセプトの件数とアフターケア委託費請求書の内訳書添付枚数が一致していません。 <下段> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1041	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に令和2年11月以前の年月日が記録された場合に、エラーを出力します。	R1041	<上段> 令和2年11月以前の診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)が記録されています。 <下段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日) [XXXXXXXXXX] <input type="checkbox"/> レセプト内レコード番号 [XXXX] <input type="checkbox"/> レコード内項目位置 [XXX] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1707	請求年月及び年号が暦年暦月以外の場合、エラーを出力します。	R1707	<上段> 請求年月が正しい暦年月ではありません。 <下段> 請求年月 [XXXXXX] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1910	レセプト番号が6桁以内でなければ、エラーを出力します。	R1910	<上段> レセプト番号が6桁以内の数字ではありません。 <下段> 行番号 [999999] <input type="checkbox"/> レセプト番号 [999999] 労働者の氏名 [労働者の氏名] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1917	医療機関単位のレセプト番号がレセプトごとに「000001」から始まる昇順でない場合、エラーを出力します。	R1917	<上段> 医療機関単位のレセプト番号が「1」からの昇順ではありません。 <下段> 行番号 [999999] <input type="checkbox"/> レセプト番号 [999999] 労働者の氏名 [労働者の氏名] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1920	レセプト単位のエラー箇所が1000箇所以上である場合、エラーを出力します。	R1920	<上段> R2エラー箇所が1000箇所以上となりました。管轄の労働局へ連絡してください。 <下段> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXXXXXX]
R1923	医療機関情報レコードの次のレコードが、レセプト情報の先頭を示すレセプト共通レコード以外である場合、エラーを出力します。	R1923	<上段> 医療機関情報レコードの次レコードが、レセプト共通レコード以外です。 <下段> 医療機関コード [XXXXXXXX] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXX XXX]
R1928	医療機関情報レコードの記録が限度(999回)を超えている場合、エラーを出力します。	R1928	<上段> 医療機関情報レコードの記録が限度(999回)を超えています。 <下段> 医療機関コード [XXXXXXXX] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXXXXXX XXX]
R1929	医療機関情報レコードの電話番号が15桁以内の英数字、記号でない場合、エラーを出力します。	R1929	<上段> 医療機関情報レコードの電話番号が15桁以内の英数字、記号ではありません。 <下段> 電話番号 [XXXXXXXXXXXXXXXXXX] <input type="checkbox"/> 請求書ファイル名 [XXXXXX XXXXXXXX]
R1930	運用日より後の日付が請求年月に記録された場合、エラーを出力します。	R1930	<上段> 現在日より後の請求年月が記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2010	労働者の氏名(カナ)が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2010	<上段> 労働者の氏名(カナ)が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2014	傷病の経過が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2014	<上段> 傷病の経過が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2015	小計点数が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2015	<上段> 小計点数が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2019	帳票種別が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2019	<上段> 帳票種別が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2020	使用できない帳票種別が記録された場合、エラーを出力します。	R2020	<上段> 帳票種別の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2021	必須項目について記録がない場合、エラーを出力します。	R2021	<上段> 次の項目は記録が必須の項目です。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2022	使用できない診療科名が記録された場合、エラーを出力します。	R2022	<上段> 使用できない診療科名が記録されています。 <下段> 診療科名[XX]
R2041	以下の項目が一致するレセプトが同時、又は過去に請求されている場合、エラーを出力します。 ・健康管理手帳番号 ・診察年月日 ・検査年月日(健康診断年月日) ・合計額(イ)+(ロ)	R2041	<上段> 給付キが重複するレセプトが存在します。 <下段> 健康管理手帳番号[XXXXXXXXXXXX]□診察年月日[XXXXXX]□検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]
R2159	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)>当月処理対象年月である場合、エラーを出力します。	R2159	<上段> 当該レセプトは、次月以降に請求可能となります。 <下段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2160	診察年月日の年月日及び年号が暦年暦月暦日以外の場合、エラーを出力します。	R2160	<上段> 診察年月日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 診察年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2161	検査年月日(健康診断年月日)の年月日及び年号が暦年暦月暦日以外の場合、エラーを出力します。	R2161	<上段> 検査年月日(健康診断年月日)が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2162	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)が医療機関指定年月日から医療機関指定取消年月日の間ではない場合、エラーを出力します。	R2162	<上段> 貴院開設中の診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)ではありません。 <下段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2163	診察年月日と検査年月日(健康診断年月日)が同一年月日ではない場合、エラーを出力します。	R2163	<上段> 診察年月日と検査年月日(健康診断年月日)が同一年月日ではありません。 <下段> 診察年月日[XXXXXXXX]□検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2304	摘要レコードのコードの上1桁が「1」、「6」～「8」以外である場合に、エラーを出力します。	R2304	<上段> 次の摘要レコードに記録できないコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□コード[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2306	診療識別の順序性が誤っている場合に、エラーを出力します。	R2306	<上段> 診療識別が昇順に記録されていません。 <下段> 前回診療識別[XX]□今回診療識別[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2307	コメントコードの上1桁に「8」以外が記録された場合に、エラーを出力します。	R2307	<上段> 次の摘要レコードに記録できないコメントコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□コメントコード[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2310	回数が記録されていない(値が記録されていない)場合に、エラーを出力します。	R2310	<上段> 次の摘要レコードの回数が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2311	回数に0が記録された場合に、エラーを出力します。	R2311	<上段> 次の摘要レコードの回数に0が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2312	点数・回数算定単位内の回数が一致しない場合に、エラーを出力します。	R2312	<上段> 点数・回数算定単位内の回数が一致していません。 <下段> レコード識別情報[XX]□回数[XXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]□回数[XXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]
R2380	コメントがパターン「90」(修飾語コード)の場合、文字データの桁数が4の倍数、又は4桁の文字が数字4桁又はスペース4桁ではない場合に、エラーを出力します。	R2380	<上段> コメントデータの修飾語コードの桁数が4の倍数ではありません。 <下段> 修飾語コード[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2381	コメントレコード以外に診療識別「01」「99」が記録された場合に、エラーを出力します。	R2381	<上段> コメントレコード以外で診療識別「01」「99」に記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□診療識別[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2382	1レセプト内に1000レコード以上の症状詳記レコードが記録された場合に、エラーを出力します。	R2382	<上段> 1レセプト内に1000レコード以上の症状詳記レコードが記録されています。999レコードを超える症状詳記レコードは記録できません。
R2386	コメントがパターン「90」(修飾語コード)の場合、文字データの桁数が4の倍数、又は4桁の文字が数字4桁又はスペース4桁ではない場合に、エラーを出力します。	R2386	<上段> 摘要情報レコードのコメントデータの修飾語コードの桁数が4の倍数ではありません。 <下段> レコード識別情報[XX]□修飾語コード[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2387	摘要情報レコードのコメントがパターン「90」(修飾語コード)の場合、4桁の文字が6組以上記録された場合に、エラーを出力します。	R2387	<上段> 摘要情報レコードの修飾語コード数が6以上記録されています。5コードを超える修飾語コードは記録できません。 <下段> レコード識別情報[XX]□修飾語コード[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2388	文字データが記録されているが、コメントコードに記録がない場合に、エラーを出力します。	R2388	<上段> 摘要情報レコードのコメントコードが記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]□コメント文字[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2395	歯科用医薬品が記録された場合に、エラーを出力します。	R2395	<上段> 使用できない医薬品コードが記録されています。 <下段> 医薬品コード[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2539	記録可能な桁数を超えるデータが記録された場合に、エラーを出力します。	R2539	<上段> 次の項目に、記録可能な桁数を超えるデータが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2540	レセプト情報(アフターケアレセプトレコード)が存在しない場合、エラーを出力します。	R2540	<上段> レセプト情報(アフターケアレセプトレコード)が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]
R2542	レコードの項目数とレコード識別情報が不一致である場合に、エラーを出力します。	R2542	<上段> 次のレコードの項目数がレコード識別情報と一致しません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]
R2543	誤った記録モードで記録された場合に、エラーを出力します。	R2543	<上段> 次の項目の記録モードが誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2544	使用できない文字が記録された場合に、エラーを出力します。	R2544	<上段> 次の項目に使用できない文字が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2547	複数のアフターケアレセプトレコードが記録された場合に、エラーを出力します。	R2547	<上段> アフターケアレセプトレコードが複数記録されています。
R2553	固定桁数項目の桁数が不足している場合に、エラーを出力します。	R2553	<上段> 当該項目の桁数が不足しています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2555	摘要情報レコードが存在しない場合に、エラーを出力します。	R2555	<上段> 摘要レコードが記録されていません。
R2651	再請求レセプト(請求ファイルの拡張子がUKS)に対して、電算処理受付番号が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2651	<上段> 再請求レセプトの電算処理受付番号が記録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2652	再請求レセプト(電算処理受付番号に値が記録)に対して、電算処理受付番号がシステムに登録されていない場合に、エラーを出力します。	R2652	<上段> 指定された電算処理受付番号は、システムに登録されていません。
R2653	不備返戻レセプト以外に、再請求(電算処理受付番号に値が記録)が行われた場合に、エラーを出力します。	R2653	<上段> 再請求されたレセプトは、不備返戻レセプトではありません。
R2850	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R2850	<上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 生年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XX]□レコード内項目位置[XXX]
R2801	算定不可の傷病コードが記録された場合、エラーを出力します。	R2801	<上段> 使用できない傷病コードが記録されています。
R2802	医療機関情報レコードの請求年月より後の日付が、診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に記録された場合、エラーを出力します。	R2802	<上段> 請求年月より後の日付が、診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に記録されています。
R2803	運用日より後の日付が、診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に記録された場合、エラーを出力します。	R2803	<上段> 現在日より後の日付が、診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に記録されています。
R2804	診察年月日と検査年月日(健康診断年月日)の双方が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2804	<上段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)のいずれかを記録してください。
R2805	健康管理手帳番号の枝番号部分以外の情報がマスタに存在しない、または有効な枝番の情報がマスタに存在しない場合、エラーを出力します。	R2805	<上段> 存在しないまたは有効期限切れの健康管理手帳番号が記録されています。
R2806	健康管理手帳番号の傷病番号と傷病コードが不一致である場合、エラーを出力します。	R2806	<上段> 健康管理手帳番号の傷病番号と異なる傷病コードが記録されています。
R3001	労働者の氏名が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。	R3001	<上段> 労働者の氏名が記録されていません。
R3002	労働者の氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3002	<上段> 労働者の氏名に外字が含まれています。
R3003	労働者の氏名(カナ)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3003	<上段> 労働者の氏名(カナ)に外字が含まれています。
R3041	アフターケア委託費請求書レコードの医療機関所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3041	<上段> 医療機関所在地に外字が含まれています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3042	アフターケア委託費請求書レコードの医療機関責任者氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3042	<上段> 医療機関責任者氏名に外字が含まれています。
R3103	請求権消滅時効(診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)から請求受付年月の間が5年1か月(61か月)を超えている)のレセプトが請求された場合、エラーを出力します。	R3103	<上段> 請求権消滅時効のレセプトです。
R3104	点検可能な期間外(診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)から請求受付年月の間が5年1か月(61か月)を超えている)のレセプトが請求された場合、エラーを出力します。	R3104	<上段> 点検可能な期間外のレセプトです。一部の点検は実施されていません。
R3133	男女区分に、「1」「2」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3133	<上段> 男女区分に誤ったコードが記録されています。
R3303	摘要レコードに、診療行為マスター・医薬品マスター・特定器材マスター・コメントマスターに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3303	<上段> 存在しない摘要コード(診療行為コード、医薬品コード、特定器材コード又はコメントコード)が記録されています。
R3304	数量データが必須の摘要データに対し数量データが記録されていない、又は0が記録された場合、エラーを出力します。	R3304	<上段> きざみ計算診療行為の数量データに対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R3306	減点医薬品の場合、減点点数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3306	<上段> 減点医薬品の減点点数が記録されていません。
R3307	点数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3307	<上段> 点数の記録が必要な箇所ですが、点数が記録されていません。
R3309	金額識別が「7」(減点)以外で医薬品の使用量が記録されていない、又は0が記録された場合、エラーを出力します。	R3309	<上段> 医薬品の使用量に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R3311	特定器材の使用量が記録されていない、又は0が記録された場合、エラーを出力します。	R3311	<上段> 特定器材の使用量に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R3312	予備(旧特定器材名称)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3312	<上段> 旧特定器材名称(10カラム目)に外字が含まれています。
R3313	都道府県購入価格を使用する特定器材の場合、単価が記録されていない、又は0円である場合、エラーを出力します。	R3313	<上段> 特定器材の単価が記録されていません。
R3314	商品名及び規格又はサイズに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3314	<上段> 商品名及び規格又はサイズに外字が含まれています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3317	きざみ計算を行う診療行為の場合で、請求ファイルの数量データが診療行為マスターの(きざみ下限値-きざみ値)以下の場合、エラーを出力します。	R3317	<上段> 記録された数量データが下限値以下のため点数計算ができません。
R3318	減点診療行為又は都道府県購入価格(点数)診療行為が一般診療行為と同一点数回数単位で記録された場合、エラーを出力します。	R3318	<上段> 該当の診療行為のみで点数を記録してください。
R3319	減点医薬品(新又は現金額:金額種別='7')が一般医薬品と同一点数回数単位で記録された場合、エラーを出力します。	R3319	<上段> 減点医薬品のコードのみで点数を記録してください。
R3390	コメントパターンが「20」以外の場合、文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3390	<上段> コメントの文字データに外字が含まれています。
R3393	修飾語マスターに存在しない修飾語コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3393	<上段> 存在しない修飾語コードがコメントに記録されています。
R3394	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に薬価基準収載日前の算定日が記録された場合、エラーを出力します。	R3394	<上段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)に薬価基準収載日前の算定日が記録されています。
R3402	①アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が単独で記録された ②アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が点数回数算定単位の先頭に記録された (※①②2枚目以降の撮影料の診療行為コードが先頭、あるいは単独で記録された場合) ③撮影の種類(単純撮影、造影剤使用撮影等)が異なるアナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が記録された (※③撮影区分が異なる撮影料の診療行為コードが記録された場合)  上記のいずれかに合致する場合、エラーを出力します。	R3402	<上段> 他方と同時併施の撮影料の記録が誤っています。
R3403	診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)時点で廃止又は新設前の診療行為・医薬品・特定器材コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3403	<上段> 当該診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)時点では、既に廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。
R3408	請求点数(点数・回数単位の合計)が最大桁を超える点数・回数 が記録された場合、エラーを出力します。	R3408	<上段> 記録された点数、回数により請求点数を計算した結果、計算不能となりました。 点数等の記録内容を確認してください。
R3427	文字データが診療行為コードのみ有効のコメントコード(コメントパターンが「31」の場合)に、医科診療行為マスターに登録されていないコードが文字データに記録された場合、エラーを出力します。	R3427	<上段> 当該コメントコードに存在しない診療行為コードが記録されています。
R3428	文字データが診療行為コードのみ有効の摘要レコードコメント1のコメントコード(コメントパターンが「31」の場合)に、医科診療行為マスターに登録されていないコードが文字データに記録された場合、エラーを出力します。	R3428	<上段> 摘要レコードコメント1のコメントコードに存在しない診療行為コードが記録されています。
R3429	文字データが診療行為コードのみ有効の摘要レコードコメント2のコメントコード(コメントパターンが「31」の場合)に、医科診療行為マスターに登録されていないコードが文字データに記録された場合、エラーを出力します。	R3429	<上段> 摘要レコードコメント2のコメントコードに存在しない診療行為コードが記録されています。



アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3430	文字データが診療行為コードのみ有効の摘要レコードコメント3のコメントコード(コメントパターンが「31」の場合)に、医科診療行為マスターに登録されていないコードが文字データに記録された場合、エラーを出力します。	R3430	<上段> 摘要レコードコメント3のコメントコードに存在しない診療行為コードが記録されています。
R3431	文字データが日付等のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「80」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3431	<上段> 当該コメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3432	文字データが日付等のみ有効の摘要レコードコメント1のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「80」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3432	<上段> 摘要レコードコメント1のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3433	文字データが日付等のみ有効の摘要レコードコメント2のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「80」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3433	<上段> 摘要レコードコメント2のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3434	文字データが日付等のみ有効の摘要レコードコメント3のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「80」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3434	<上段> 摘要レコードコメント3のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3438	文字データの記録が必要なコメントコード(コメントパターンが「10」又は「30」の場合)に、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3438	<上段> 文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データが記録されていません。
R3439	文字データが数字のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)に、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3439	<上段> 文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3440	文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3440	<上段> 記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3441	文字データの記録が必要な摘要レコードコメント1(コメントパターンが「10」又は「30」の場合)のコメントコードに、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3441	<上段> 摘要レコードコメント1のコメントコードは文字データの記録が必要ですが、文字データが記録されていません。
R3442	文字データの記録が必要な摘要レコードコメント2(コメントパターンが「10」又は「30」の場合)のコメントコードに、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3442	<上段> 摘要レコードコメント2のコメントコードは文字データの記録が必要ですが、文字データが記録されていません。
R3443	文字データの記録が必要な摘要レコードコメント3(コメントパターンが「10」又は「30」の場合)のコメントコードに、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3443	<上段> 摘要レコードコメント3のコメントコードは文字データの記録が必要ですが、文字データが記録されていません。
R3444	文字データが数字のみ有効の摘要レコードコメント1(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3444	<上段> 摘要レコードコメント1のコメントコードは文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効ですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3445	文字データが数字のみ有効の摘要レコードコメント2(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3445	<上段> 摘要レコードコメント2のコメントコードは文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効ですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3446	文字データが数字のみ有効の摘要レコードコメント3(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3446	<上段> 摘要レコードコメント3のコメントコードは文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効ですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3447	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント1(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3447	<上段> 摘要レコードコメント1に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3448	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント2(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3448	<上段> 摘要レコードコメント2に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3449	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント3(コメントパターンが「31」、「40」、「41」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)のコメントコードに、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3449	<上段> 摘要レコードコメント3に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3450	摘要レコードのコメント1に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3450	<上段> 摘要レコードコメント1に存在しないコメントコードが記録されています。
R3451	摘要レコードのコメント2に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3451	<上段> 摘要レコードコメント2に存在しないコメントコードが記録されています。
R3452	摘要レコードのコメント3に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3452	<上段> 摘要レコードコメント3に存在しないコメントコードが記録されています。
R3453	摘要レコードのコメント1に、コメントパターン「20」以外で、文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3453	<上段> 摘要レコードコメント1の文字データに外字が含まれています。
R3454	摘要レコードのコメント2に、コメントパターン「20」以外で、文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3454	<上段> 摘要レコードコメント2の文字データに外字が含まれています。
R3455	摘要レコードのコメント3に、コメントパターン「20」以外で、文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3455	<上段> 摘要レコードコメント3の文字データに外字が含まれています。
R3459	摘要レコードのコメント1に、修飾語マスターに存在しない修飾語コードが記録された場合、エラーを出力します。 ※コメントパターンが「90」の場合は、文字データを修飾語コードとして使用する。	R3459	<上段> 存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント1に記録されています。
R3460	摘要レコードのコメント2に、修飾語マスターに存在しない修飾語コードが記録された場合、エラーを出力します。 ※コメントパターンが「90」の場合は、文字データを修飾語コードとして使用する。	R3460	<上段> 存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント2に記録されています。
R3461	摘要レコードのコメント3に、修飾語マスターに存在しない修飾語コードが記録された場合、エラーを出力します。 ※コメントパターンが「90」の場合は、文字データを修飾語コードとして使用する。	R3461	<上段> 存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント3に記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3465	特定器材単位コードに「001」～「061」以外のコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3465	<上段> 特定器材の単位コードに誤ったコードが記録されています。
R3639	外来診療料等を算定する病院のレセプトで、病床数の記録を必要とするが、病床数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3639	<上段> 病床数の記録が必要です。
R3765	請求ファイル内で以下の項目が一致する場合、エラーを出力します。 ・健康管理手帳番号 ・診察年月日 ・検査年月日(健康診断年月日) ・合計額(イ)+(ロ)	R3765	<上段> 重複した給付キーが存在します。 <下段> 健康管理手帳番号[XXXXXXXXXXXX] □ 診察年月日[XXXXXX XXX] □ 検査年月日(健康診断年月日)[XXXXXXXX]
R3804	前回の検査年月日に存在しない日付が記録された場合、エラーを出力します。	R3804	<上段> 前回の検査年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3810	生年月日前の診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)が記録された場合、エラーを出力します。	R3810	<上段> 生年月日前の診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)が記録されています。
R3835	ある診療行為について、金額と点数が両方とも記録されていない場合、エラーを出力します。	R3835	<上段> 該当の診療行為に対して、金額又は点数が記録されていません。
R3838	診療行為マスターの点数識別が「1」(金額)の場合で、金額が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3838	<上段> 該当の診療行為には金額の記録が必要ですが、金額が記録されていません。
R3839	診療行為マスターの点数識別が「1」(金額)以外の場合、不要な金額が記録されている場合、エラーを出力します。	R3839	<上段> 該当の診療行為には金額の記録は不要ですが、金額が記録されています。
R3901	症状詳細データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3901	<上段> 症状詳細に外字が含まれています。
R3904	文字データが日付、時間のみの有効コメントコード(コメントパターンが「53」の場合)に、存在しない日付、時間の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3904	<上段> 当該コメントコードは日付及び時刻の記録が必要ですが、日付及び時刻の形式で記録されていません。
R3905	文字データが日付、時間のみの有効コメントコード(コメントパターンが「53」の場合)に、存在しない日付、時間の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3905	<上段> 摘要レコードコメント1のコメントコードは日付及び時刻の記録が必要ですが、日付及び時刻の形式で記録されていません。
R3906	文字データが日付、時間のみの有効コメントコード(コメントパターンが「53」の場合)に、存在しない日付、時間の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3906	<上段> 摘要レコードコメント2のコメントコードは日付及び時刻の記録が必要ですが、日付及び時刻の形式で記録されていません。
R3907	文字データが日付、時間のみの有効コメントコード(コメントパターンが「53」の場合)に、存在しない日付、時間の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3907	<上段> 摘要レコードコメント3のコメントコードは日付及び時刻の記録が必要ですが、日付及び時刻の形式で記録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3912	炭鉱災害による一酸化炭素中毒のレセプトで、診察年月日と検査年月日(健康診断年月日)の両方に記録がある場合、エラーを出力します。	R3912	<上段> 炭鉱災害による一酸化炭素中毒のレセプトで診察年月日と検査年月日(健康診断年月日)の両方に記録されています。
R3913	健康管理手帳番号に記録されている枝番は有効ではないが、有効な枝番の情報がマスタに存在する場合、エラーを出力します。 診察年月日又は検査年月日(健康診断年月日)が手帳台帳の交付年月日より前の日付、または、手帳終了年月日より後の日付が記録された場合、エラーを出力します。	R3913	<上段> 診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)が、手帳の有効期間外です。
R4005	初診料及び再診料の診療行為コードが、労災保険用でないコードが使用された場合に、エラーを出力します。	R4005	<上段> 初診料及び再診料について、労災保険で設定したコード以外(他保険)のコードを記録されています。
R4301	診療行為、医薬品、特定器材の点数を算出し、請求ファイルに記録されている点数と一致しない場合は、エラーを出力します。	R4301	<上段> 固定点数が誤っています。
R4313	特定器材マスターの新又は現金額と請求ファイルに記録されている単価とが異なる場合、エラーを出力します。 ただし、酸素補正率及び高気圧酸素加算、定置式液化酸素貯槽(CE)、可搬式液化酸素容器(LGC)、大型ポンプ、小型ポンプの場合は、特定器材マスターの新又は現金額が請求ファイルに記録されている単価より低い場合に、エラーを出力します。	R4313	<上段> 特定器材告示価格と異なる単価が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4316	請求ファイルに特定器材名称が記録されており、かつ未コード化特定器材(特定器材コード(777770000))以外の場合チェックします。 特定器材マスターの漢字名称と請求ファイルに記録されている特定器材名称とが異なる場合、エラーを出力します。	R4316	<上段> 特定器材の告示・通知名称と異なる名称が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4319	診療行為マスターの上限回数が0以外の場合チェックを行います。 請求ファイルに記録されている回数が診療行為マスターの上限回数を超過する場合、エラーを出力します。	R4319	<上段> 当該診療行為の上限回数を超える回数が記録されています。
R4320	請求ファイルに単位コードが記録されている場合、チェックを行います。 特定器材マスターの単位コードと請求ファイルに記録されている単位コードとが異なる場合、エラーを出力します。	R4320	<上段> 特定器材の単位と異なる単位コードが記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4323	特定器材マスターに単位コードが設定されていない場合で、単位コードが記録されていない場合に、エラーを出力します。	R4323	<上段> 単位コードの記録が必要な特定器材ですが、単位コードが記録されていません。
R4413	アナログ撮影とデジタル撮影の1枚目又は2枚目以降(100分の50)の撮影料が点数回数算定単位に複数記録された場合に、エラーを出力します。 (※撮影区分が同一の撮影料の診療行為コードが点数回数算定単位に複数記録された場合)	R4413	<上段> 併算定できない撮影料が記録されています。
R4414	アナログ撮影とデジタル撮影の1枚目と2枚目以降の撮影料の種類(単純撮影、造影剤使用撮影等)が異なる場合に、エラーを出力します。 (※撮影区分が異なるの撮影料の診療行為コードが同一算定単位ないで種類が異なる場合)	R4414	<上段> 同時算定できない撮影料が記録されています。
R4418	上限値超であっても、当該診療行為に関わるデータの値に従い、きざみ値点数算定を行う診療行為の場合で、請求ファイルの数量データが診療行為マスターのきざみ上限値を超過している場合、エラーを出力します。	R4418	<上段> 上限値を超える数量データが記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4424	病院の場合で、請求ファイルに記録されている診療行為が診療所のみ適用される診療行為の場合、エラーを出力します。	R4424	<上段> 診療所専用の診療行為が記録されています。
R4435	通則加算が記録された場合で、基本項目が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4435	<上段> 通則加算が記録されましたが、基本手技が記録されていません。
R4436	通則加算の後に注加算が記録された場合、エラーを出力します。	R4436	<上段> 通則加算と注加算の記録順が誤っています。
R4452	休日加算に係る診療行為を行った日※が休日(日曜日、祝日、1/2、1/3、12/29、12/30、12/31)以外の場合、エラーを出力します。	R4452	<上段> 休日以外に、休日加算が記録されています。
R4470	外来感染対策向上加算等に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4470	<上段> 外来感染対策向上加算が算定できない診療行為に外来感染対策向上加算が記録されています。
R4471	連携強化加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4471	<上段> 連携強化加算が算定されていますが、外来感染対策向上加算が記録されていません。
R4472	サーベイランス強化加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4472	<上段> サーベイランス強化加算が算定されていますが、外来感染対策向上加算が記録されていません。
R4477	抗菌薬適正使用体制加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4477	<上段> 抗菌薬適正使用体制加算が算定されていますが、外来感染対策向上加算が記録されていません。
R4478	発熱患者等対応加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4478	<上段> 発熱患者等対応加算が算定されていますが、外来感染対策向上加算が記録されていません。
R4603	診療所の場合で、請求ファイルに記録されている診療行為が病院のみ適用される診療行為の場合、エラーを出力します。	R4603	<上段> 病院専用の診療行為が記録されています。
R4607	下限年齢が設定されている診療行為、特定器材が請求ファイルに記録されている場合で、患者年齢※が診療行為マスター、特定器材マスターの下限年齢より小さい場合、エラーを出力します。  また、上限年齢が設定されている診療行為、特定器材が請求ファイルに記録されている場合で、患者年齢が診療行為マスター、特定器材マスターの上限年齢より大きい場合、エラーを出力します。  ※患者年齢は診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)と生年月日から算出し、診療行為を行った日は、診察年月日または検査年月日(健康診断年月日)とします。	R4607	<上段> 当該年齢では算定できない診療行為又は特定器材です。
R4609	診断料が重複して記録された場合に、エラーを出力します。	R4609	<上段> 診断料が重複して記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4612	同種類の注加算の重複算定がある場合、エラーを出力します。	R4612	<上段> 同時算定不可の注加算が記録されています。
R4613	時間外加算等が重複記録されている場合、エラーを出力します。	R4613	<上段> 時間外加算が重複して記録されています。
R4626	超音波内視鏡加算が重複記録されている場合、エラーを出力します。	R4626	<上段> 超音波内視鏡加算が重複して記録されています。
R4634	算定可能数を超えた初診料回数が記録された場合に、エラーを出力します。	R4634	<上段> 初診料の算定回数が算定可能数を超えています。
R4635	算定可能数を超えた初診休日加算回数が記録された場合に、エラーを出力します。	R4635	<上段> 初診料休日加算の算定回数が算定可能数を超えています。
R4641	注加算コードが同一である診療行為で、注加算通番の昇順以外で記録されている場合、エラーを出力します。	R4641	<上段> 注加算の記録順序が誤っています。
R4689	創外固定器加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4689	<上段> 創外固定器加算が算定できない診療行為に創外固定器加算が記録されています。
R4690	同一手技単位内に創外固定器加算が重複記録されている場合、エラーを出力します。	R4690	<上段> 創外固定器加算が重複して記録されています。
R4691	超音波切削機器加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4691	<上段> 超音波切削機器加算が算定できない診療行為に超音波切削機器加算が記録されています。
R4692	同一手技単位内に超音波切削機器加算が重複記録されている場合、エラーを出力します。	R4692	<上段> 超音波切削機器加算が重複して記録されています。
R4694	左心耳閉鎖術(開胸手術)が記録されている場合で、左心耳閉鎖術(開胸手術)が算定可能な診療行為が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4694	<上段> 左心耳閉鎖術(開胸手術)の算定に必要な診療行為が記録されていません。
R4742	耳鼻咽喉科乳幼児処置加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4742	<上段> 耳鼻咽喉科乳幼児処置加算が算定できない診療行為に耳鼻咽喉科乳幼児処置加算が記録されています。
R4743	耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4743	<上段> 耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算が算定できない診療行為に耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算が記録されています。
R4744	切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算に対応する基本項目が算定されていない場合、エラーを出力します。	R4744	<上段> 切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が算定できない診療行為に切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が記録されています。
R4749	外来・在宅ベースアップ評価料(1)の算定に必要な診療行為が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4749	<上段> 外来・在宅ベースアップ評価料(1)の算定に必要な診療行為が記録されていません。
R4750	外来・在宅ベースアップ評価料(2)の算定に必要な外来・在宅ベースアップ評価料(1)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4750	<上段> 外来・在宅ベースアップ評価料(2)の算定に必要な外来・在宅ベースアップ評価料(1)が記録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(医科)チェック条件表

2024/6/21

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4805	診療所のレセプトに対して、不要な病床数が記録された場合に、エラーを出力します。	R4805	<上段> 不要な病床数が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 病床数[XXXX]□レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R4841	特定器材、医薬品、診療行為の合計点数が、請求ファイルに記録されている小計点数と一致しない場合、エラーを出力します。	R4841	<上段> 小計点数が摘要データの点数の合計と一致していません。
R4842	請求ファイルに記録されている小計点数を金額へ変換(×12円または×11円50銭)し、請求ファイルに記録されている小計点数金額換算(イ)と一致しない場合、エラーを出力します。	R4842	<上段> 小計点数金額換算(イ)が正しくありません。
R4843	金額で請求ファイルに記録されている診療行為の金額の合計が、小計金額(ロ)と一致しない場合、エラーを出力します。	R4843	<上段> 小計金額(ロ)が摘要データの金額の合計と一致していません。
R4845	入院外レセプトの場合、小計点数金額換算(イ)、小計金額(ロ)を合計し、請求ファイルに記録された合計額(イ)+(ロ)と一致しない場合、エラーを出力します。	R4845	<上段> 合計額(イ)+(ロ)が「小計点数金額換算(イ)+小計金額(ロ)」と一致していません。
R4846	一次請求レセプト(請求ファイルの拡張子がUKE)に対して、電算処理受付番号が記録された場合、エラーを出力します。	R4846	<上段> 一次請求ファイルに対して、電算処理受付番号が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 電算処理受付番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R4893	電話番号の桁数が15桁を超えて記録された場合に、エラーを出力します。 また、15桁を超えたデータは15桁を超えた部分を切り捨てます。	R4893	<上段> 電話番号の桁数が15桁を超えて記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 電話番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R4901	当該傷病に算定不可の診療行為、医薬品が記録された場合、エラーを出力します。	R4901	<上段> 当該診療行為又は医薬品は、当該傷病のアフターケアの措置の範囲として認められない場合があります。
R4902	算定不可の初診料が記録された場合、エラーを出力します。	R4902	<上段> アフターケアの措置の範囲として認められない初診料が算定されています。
R4903	算定不可の再診料が記録された場合、エラーを出力します。 また、医療機関病床数に応じていない再診料が記録された場合、エラーを出力します。	R4903	<上段> アフターケアの措置の範囲として認められない再診料が算定されています。
R4904	算定不可の保険指導料が記録された場合、エラーを出力します。 また、医療機関病床数に応じていない保険指導料が記録された場合、エラーを出力します。	R4904	<上段> アフターケアの措置の範囲として認められない保健指導料が算定されています。